

加 佐

学校だより 6月号
令和2年6月1日
舞鶴市立加佐中学校
TEL 83-0004 FAX 83-3201
<http://kasa.maizuru.ed.jp/>



共生

初夏の候 保護者、地域の皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の学校教育活動にあたたかいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。



本校の生徒たちはみな元気に登校しています。担任や教科の先生方を通じて、長きにわたる臨時休校期間中の各家庭での子どもたちの暮らしぶりも明らかになってきました。

臨時休校は期せずして、子どもたちが自ら判断して行動するための「生きる力」を支える土台の重要性や、家族の支え・適切な導きの素晴らしさについて改めて実感できる機会となりました。全国的に、家庭内で今までに増して協力して食事を準備するうちに、やがては「今日のお昼は、任せてほしい。」というまでに上達したとか、他にも洗濯・掃除など家事にかかわる分野での成長の例が少なからず見られるようです。休校中に実施した週2回の電話健康観察では、学校から出された休校中の課題のほかに本校のHPから自宅学習 Web 教材をダウンロードして取り組んでいる様子や継続的に体を鍛えている様子など、生徒たちが時間の使い方を主体的に工夫している様子が直接先生方に伝わり、こうした元気な声にお互い安心することができました。

緊急事態宣言は全面解除されましたが、世界的にみると感染状況はまだまだ予断を許しません。本校区においては5月20日以降、感染防止に最大限の配慮を行いつつ、段階的に学校教育活動の再開に努めてきたところです。学校メールやHPを活用した迅速・正確な情報共有による家庭との連携、登校時の検温を含めた健康観察の継続や、相互の感染防止のためのルーティンの徹底及び各教科指導時の特性に応じた効果的な対応の工夫、教職員による生徒下校後の全校消毒など、日々の感染防止対策に励むとともに、今後のコロナウイルスと人類との適切な距離感や、第二波・第三波を想定した備えを含めて広く見渡し、一丸となって運営に努めています。

6月からは、2・3年生にとってはおよそ3ヶ月ぶりとなる部活動を1時間程度の枠で再開します。新入生は、中学校での部活動を心待ちにしていたことでしょう。

本来の健全な学校生活を一步一步確実に取り戻しています。また、臨時休業に伴う授業日数の不足は、夏季休業期間等の日程調整により回復します。

4月当初から少しづれ込みましたが、「再スタート → 好スタートによる学校生活の堅実な基盤づくり」が6月の目当てです。

保護者・校区の皆様方におかれましては、くれぐれもお体を大切にどうぞご自愛ください。

舞鶴市立加佐中学校 校長 福本 浩介 教職員一同

◆ 自宅学習教材について(更新順)

京都府中丹教育局
「自宅学習課題&ホームページ集」

京都府教育委員会
「京都府教育委員会からの挑戦状」

★各教科書社の家庭で学習できる
デジタルコンテンツ★

国語
・光村図書HP
・児童生徒用学習支援コンテンツ
→ 4・5月教材の朗読音声とワークシート

数学
・東京書籍HP
・Eネット レッスンプラクティス
→ 計算問題を中心とした評価問題例

理科
・新興出版社培林館HP
・ホントにわかる～動画授業配信サイト
～スマートレクチャー
→ 中学理科(1～3年)の解説You Tube

音楽
・教育芸術社HP
・自宅学習用支援コンテンツ
→ 歌唱教材の音声入りデータ

京都府警察本部サイバー犯罪対策課
「情報モラル自主学習教材」

文部科学省
「臨時休業期間における
学習支援コンテンツポータルサイト」

経済産業省
「学びを止めない未来の教室」

[本校HP 自宅学習教材のページ](#)

